

# 私は好奇心の強い女<イエロー版> (1967)

JAGAR NYFIKEN-GUL  
I AM CURIOUS-YELLOW [米]

メディア 映画  
ジャンル ドラマ エロティック  
製作国 スウェーデン  
色彩 B&W  
時間 121分  
初公開日 1971/04/17  
公開情報 東和  
映倫 R-18  
リバイバル 2002/01 [日活]

## 【キャッチコピー】

ジャクリンがカメラマンを、なぐりつけた あの問題の映画 フリー・セックスにウーマン・リブ  
そして、ポルノの洪水のせきを切り 万博でも騒動をまき起こした あの問題の映画 それがノーカットで、ついにあなたの前で、すべてを脱ぐ！

1967→2002 LOVE解禁  
時代が、いまやっと彼女に追いついた！

## 【解説】

本作は1968年、アメリカでその上映を巡って裁判問題にまで発展し、知識人たちを巻き込み最終的に勝訴を勝ち取り、ポルノ解禁の先駆的作品と位置づけられた。日本では71年に45ヵ所のカットという形でようやく公開された。そんなスキャンダラスな問題作が2002年、ついにノーカット完全版（4ヵ所のみ修正）として公開される。好奇心旺盛な女性が、次々と新しい体験をしていく姿をドキュメンタリー・タッチで描く。

レナは22歳の女子演劇学生。とにかく好奇心の強い女の子。42歳の映画監督ヴィルゴット・シェーマンとは「491」という映画以来の、主演女優と監督の仲。レナは、シェーマン監督の新作のために、演劇学生のウラヤマグヌスと、テープレコーダーを持って街ヘインタビューに出かける。そこで、政治や社会問題について人々に聞いて回る。続いて撮影クルーはオロフ・パルメ運輸大臣の自宅を訪問。なにやら難しい話をしているが、レナは隣の若い俳優に夢中。でも、その夜たまたま見たキング牧師の対談映像にはいたく感心、すっかり非暴力主義の虜になってしまう……。

## 【クレジット】

監督 ヴィルゴット・シェーマン Vilgot Sjoman  
製作 イェラン・リンドグレン Göran Lindgren  
脚本 ヴィルゴット・シェーマン Vilgot Sjoman  
撮影 ペーテル・ヴェステル  
音楽 ベント・エルンリド  
出演 レナ・ナイマン Lena Nyman  
ボニエ・アールステット  
ペーテル・リンドグレン  
クリス・ウォルストロム  
ハンス・ヘルベルト